

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

### 「はたらく人ファーストアワード 2024」受賞企業が決定

~ 応募企業 1,727 社!従業員を大切にする企業を称えるアワード ~

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:角田克)とミイダス株式会社(代表取締役社長:後藤喜悦)は、「はたらく人ファーストアワード 2024」(共催:ミイダス・朝日新聞社)の授賞式を 2025 年 2 月 26 日(水)に開催しました。本アワードは、従業員を大切にしている企業を称え、その取り組みを発信することで、より「はたらく人ファースト」なはたらき方を推進することを目的として、昨年度に続き 2 回目の実施となります。



2024年6月10日~10月31日の期間で募集を行い、1,727社からのエントリーがありました。2次選考のインタビューや審査員(※)による最終選考を経て、最も優れた取り組みである「Gold」3社をはじめ、「Silver」8社、「Bronze」9社、はたらく人ファーストを推進する企業として「White」46社を決定しました。「Silver」以上を受賞された企業名と審査員コメント、および「Bronze」を受賞された企業名を以下に発表します。また詳細は「はたらく人ファーストアワード」の受賞結果HPからご確認いただけます。

「はたらく人ファーストアワード」は、様々な社会課題、労働問題がある中で、より「はたらく人ファースト」 な社会の実現を目指して今後も邁進して参ります。

▼はたらく人ファーストアワード受賞結果はこちら

https://corp.miidas.jp/landing/hatarakuhito\_first\_award/2024/ranking





朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

※審査員は以下の方々(敬称略)。泉谷 由梨子(ハフポスト日本版 編集長)、坂井 風太(株式会社 Momentor 代表取締役)、坂本 崇博(コクヨ株式会社 働き方改革 PJ アドバイザー/合同会社 SSIN 代表/特定非営利活動法人 MCEI 理事)、杉本 亜美奈(fermata 株式会社 CEO DrPH / 公衆衛生博士)、鈴木 おさむ(スタートアップファクトリー代表)、辻 愛沙子(株式会社 arca 代表取締役/クリエイティブディレクター)、常見 陽平(千葉商科大学国際教養学部准教授/働き方評論家)、道満 綾香(N.D.Promotion 取締役)、永島 寛之(Qrious 合同会社 CEO)、森本千賀子(株式会社 morich 代表取締役 / All Rounder Agent)。

### 受賞企業発表(Gold:3社)

### ■医療法人社団洛和会(京都府)

(審査員コメント)「しっかりとしたコンセプトを持った施策設計」と「思想に基づく一貫性ある取り組み」を 高く評価しました。自社の理念を反映した施策が展開されている点が素晴らしいです。

トップと現場の対話やエンゲージメントサーベイ活用を重視し、従業員の声を施策に反映。「おむつ定期便」「不妊治療支援」「まごたん休暇」などの子育て支援や「AI アシスタントを活用した DX 推進」「社内副業制度」「婚活イベント」など、多様なニーズに対応した施策がはたらきがいを高めています。その結果、離職率の低下や新卒採用の確保といった具体的な成果に結びついています。

厳しい医療福祉業界においても、はたらきがいの向上を実現するモデルケースとして大変参考となる 取り組みです。

#### ■ネクスキャット株式会社(東京都)

(審査員コメント)「何をやるかより誰とやるか」を重視し、5 つの自由(場所・環境・距離感・時間・キャリアプラン)を掲げた柔軟な勤務体系と、暗黙知を形式知化する徹底したドキュメント文化を基盤に、属人化を防ぎながら効率的な情報共有を実現。これにより、従業員が休みやすく、はたらきやすい環境を整備している点を高く評価しました。

全員フルリモートながら、日本以外の従業員とも時差を超えた円滑なコミュニケーションが取れる仕組みを構築し「会社・仕事との距離感の自由」を通じて多様なはたらき方を認め、従業員の活躍を促進しています。また、雑談を促進する仕組みや従業員の声を拾い上げる仕組みも、エンゲージメント向上に寄与しています。

自由と責任を両立させた文化は、多様なはたらき方の可能性を広げるモデルケースとなります。



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

#### ■株式会社フロンティアエデュケーショナルパートナー(埼玉県)

(審査員コメント) 取り組みから経営者の熱意と優しさが伝わります。自社の仕事に誇りを持ち、対人関係を大切にしながら育てる姿勢は、特に教育事業を行う会社には必要不可欠だと感じました。

生徒の成長とはたらく先生の成長を一体として考え、先生のはたらきがいを高める取り組みを実践しています。「目指せ塾のディズニーランド」というビジョンを掲げ、仕事への考え方や姿勢を見直す「ジョブ・クラフティング」の視点から業務の意味を再構築し、やりがいを創出。生徒からの「ありがとう」がもらえるように先生のコミュニケーションを後押しする姿勢は素晴らしく、その結果先生は意欲的にはたらき、お客さまである生徒や親からの評価も得られるという好循環を生み出しています。

1on1 面談やアンケートを通じて従業員の声を反映し、共に成長する文化を醸成し、組織運営を粛々と 実施する姿勢を高く評価しました。

### 受賞企業発表(Silver:8社)

### ■株式会社風間商事(埼玉県)

(審査員コメント) 事業計画の共有を通じて、従業員と企業の成長を一体化させる姿勢を高く評価しました。

採用時に3回ほどの職場体験「お見合い期間」を設け、事業計画書を用いた対話を行うことで、入社前から相互理解を深める手法は誠実かつ画期的です。従業員が会社の成長を自分ごととして捉えられる環境を整え、ビジョンへの共感を軸にエンゲージメントを高めています。また、月 1 回の朝食会や個々に適したコミュニケーション手法の活用も、風通しの良い職場づくりに寄与しています。

今後事業が成長するなかで「はたらく人と一緒に成長する会社」として、より一層進化していってほしい と思います。

#### ■株式会社田名部組(青森県)

(審査員コメント)建設業界の老舗企業で、組織の柔軟性と成長を両立させている点を高く評価しました。 業績だけでなく、地域活動や社内コミュニケーションの活性化を重視。従業員同士が感謝の気持ちを 伝えあう「サンクスカード」、誕生日に社長から届く直筆メッセージ、社内の部活動支援などを通じて従業 員のモチベーションを向上させています。また、従業員の個性を尊重して夢や自己実現を支える姿勢、 適性を活かした配置転換は、従業員の多様なニーズを満たし、長期的なエンゲージメントにつながってま す。



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

DX 推進にも積極的に取り組んでいる点も印象的です。重機操作を自動運転に近いかたちにしたり、 測量でのドローン活用、筋力をサポートするボディースーツの導入などで業務効率化も進めており、はた らきやすさの向上と企業成長を両立させています。

#### ■株式会社ノーブデンス(大阪府)

(審査員コメント) 従業員一人ひとりが持つ特性や適性を最大限に活かし、「はたらきがい」を追求する姿勢が際立っています。

適性検査を活用しつつ、苦手な業務は上長へ報告する仕組みを整え、個々に合った業務に配属することでストレスを軽減し、生産性向上を実現。不動産業界では珍しい土日祝休みの導入により、多様な人材の活躍を促進しています。また、定期面談を活用し、従業員の声や個人の強みを活かす仕組みも整備されています。「クリスマス賞与」は、月次成約目標の達成ごとにプールされた資金を従業員全員に支給することで、組織全体で成果を分かち合う文化を醸成しています。

こうした施策により離職率 0%や売上成長を実現し、企業と従業員が共に成長する「はたらく人ファースト」を体現する好例となっています。

### ■株式会社キースト(静岡県)

(審査員コメント)「スタッフファースト」の理念のもと、従業員が自身の「好き」を大切にしながらはたらける環境を整え、新たな販売業のスタイルを実践している点を高く評価しました。

休日や休憩時間を増やし、1ヶ月の勤務時間を30時間削減しながらも売上を向上させ、給与アップにつなげるなど、はたらきやすさと業績向上を両立しています。また、正社員だけでなくアルバイトも公平に評価し、成果に応じた昇給・賞与を還元。好きなブランドを長く好きでいられる環境づくりが、仕事への熱意を高め、業績向上と従業員への還元の好循環を生んでいます。

同社の取り組みは、販売業界の新たなモデルケースとして、今後もさらなる発展が期待されます。

#### ■古郡建設株式会社(埼玉県)

(審査員コメント)従業員の「はたらきがい」を軸に、ブランディング強化や SDGs 推進を通じて企業文化を 革新している点を高く評価しました。特に、中小企業では珍しい企業内大学「古郡アカデミー」の設立は、 知識・スキル向上だけでなく、成長意欲の向上や組織の関係強化にも貢献しています。

また、健康経営の推進としてトレーニングジムのリニューアル、がん検診の全額負担などを実施。さらに、



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

ランニングとゴミ拾いを合わせた「プロギング」活動を通じた地域貢献や、デザインマネジメント部によるブランディング強化も、企業価値向上と従業員の誇りにつながっています。

これらの取り組みが離職率の大幅な低下や従業員満足度の向上、業績向上に結びつき、採用や広報 の面でも成果を上げている点は素晴らしいです。

### ■株式会社川上測量コンサルタント(福井県)

(審査員コメント)健康経営を軸に「はたらく人ファースト」の姿勢を貫き、平均年齢 50 歳の従業員がはたらきやすい環境を追求している点を高く評価しました。有給休暇を 15 分単位で取得できるようにしたり、がん検診・脳ドッグのオプション検査や再検査費用まで全額負担するなど、健康管理への細やかな配慮が特徴的です。また、終礼でのストレッチや昼休みなどを利用したチーム対抗ウォークラリー、終礼を活用した残業削減の取り組みも具体的な成果につながっています。

20年間離職率 0%を維持し、全従業員との毎月の面談や定例会議を通じて従業員の声を積極的に反映するフラットな組織文化を築いています。さらに、国のリスキリング支援を活用し、従業員がドローンパイロット資格を取得するなど、DX 推進による業務効率化とスキル向上を実現しています。

### ■株式会社山口建設コンサルタント(山口県)

(審査員コメント)就業規則や給与制度の見直しを通じ、従業員の「はたらきがい」と「はたらきやすさ」を向上させた点を高く評価しました。毎年 5%の基本給ベースアップや、育児・介護・不妊治療休暇など、ライフステージに寄り添う柔軟な制度を整備。資格取得支援やサークル活動支援、地域優待サービスの提供など、成長と充実を支える施策も特徴的です。

また、従業員からの「自己申告書」を活用し、リモートワークを導入。さらに、3D レーザースキャナー搭載ドローンや地質試験設備、生成 AI の導入など DX を推進。その結果、業務効率化が進み、従業員の能力開発にリソースを振り分ける余裕が生まれました。仕事のプロセスやツールを更新して技術・業績を向上させ、若手の採用にもつながっている取り組みは、同業界にとって参考となる価値ある取り組みです。

#### ■社会福祉法人睦会(青森県)

(審査員コメント)人員を積極的に確保し、業務のゆとりを生み出すことで、保育の質向上と職員のはたらきやすさを両立させている点を高く評価しました。通常の倍近い人員を確保することで創造的な活動の余裕が生まれ、その結果保育の質および児童・保護者からの評価が高まり、経営の安定と成長にもつなが



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

っています。

また、従業員の意見を積極的に取り入れる「ブラザーシスター制度」を導入するなど、上下関係なく意見が出せる雰囲気作りを促進。さらに、DX 推進による事務作業の効率化により、現場職員が本来の業務に集中できる環境を整備しています。保育士の労働環境改善は、業界全体の課題として取り上げられることが多い中、同法人の取り組みは業界の参考となる事例と言えます。

### 受賞企業発表(Bronze:9社)

コンパス株式会社(東京都)

株式会社ぽらりす(東京都)

株式会社フトゥーロ(東京都)

株式会社FROM CENTER(埼玉県)

株式会社つく一る(石川県)

株式会社ジェミニ設計(和歌山県)

株式会社スプラウトインベストメント(神奈川県)

医療法人社団緩和ケアクリニック・恵庭(北海道)

株式会社東京ベイ潮見ホテルマネジメント(東京都)

以上